フォトICダイオード **S7183, S7184**

フォトダイオード出力をリニア電流増幅

フォトダイオードの発生する光電流を電流増幅して出力するフォトICです。光電流を1300倍に増幅するため、小さな受光面サイズでありながら、20 × 20 mmの受光面サイズのフォトダイオードと同等の出力を得ることができます。なお、使用方法は、逆電圧を印加したフォトダイオードと同等ですが、多くの場合、負荷抵抗の接続で充分な出力電圧が得られます。

特長

- 透明プラスチックパッケージ
- ●フォトダイオードと同じ使いやすさ
- フォトトランジスタ並みの大きな電流出力
- 良好なリニアリティ

用途

- テレビなどの省エネセンサ
- 液晶パネルの調光
- 各種光量検出

■ 絶対最大定格 (Ta=25°C)

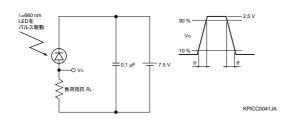
項目	記号		単位					
逆電圧	VR		V					
光電流	ΙL		mA					
順電流	lF		mA					
許容損失 *1	Р		mW					
動作温度	Topr		°C					
保存温度	Tstg		°C					
はんだ付け	-	S7183	260°C, 3 秒, パッケージ端より 2.5 mm 以上離す	-				
		S7184	230 °C, 5 秒,					

^{*1:} 許容損失は、Ta=25°C 以上で 3.3 mW/°C の割合で減少します。

■ 電気的および光学的特性 (Ta=25°C)

項目	記号	条件	Min.	Тур.	Max.	単位
感度波長範囲	λ		-	300 ~ 1000	-	nm
最大感度波長	λр		-	650	-	nm
動作逆電圧	VR		3	-	12	V
暗電流	lD	VR=5 V	-	0.5	10	nA
光電流	lL	V _R =5 V S7183, 100 <i>lx</i>	0.75	1.0	1.25	mA
		2856 K \$7184, 1000 lx	1.4	1.8	2.2	
上昇 / 下降時間	tr, tf	$10 \sim 90 \text{ %, *}^2$ VR=5 V, RL=10 kΩ λ =660 nm	-	0.6	-	ms

*2: 上昇 / 下降時間測定方法



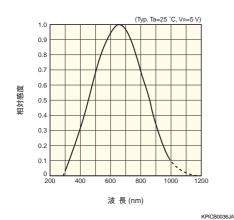


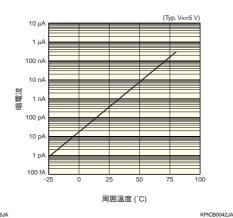
フォトICダイオード S7183, S7184

■分光感度特性

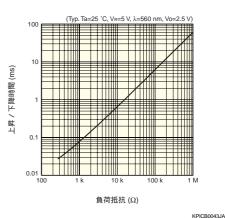
■ 暗電流の温度特性

■上昇/下降時間-負荷抵抗

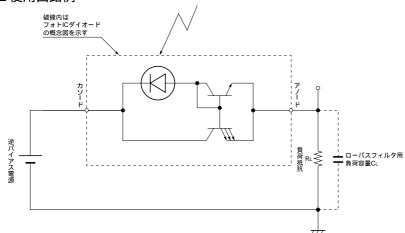




KPICC0018.IA



■ 使用回路例



カソードに+電位が加わるように バイアスして使用してください。 高周波成分を除去したい場合は、 負荷抵抗 RL と並列にローパスフィルタ用負荷容量 CL を挿入して 使用することを推奨します。

遮断周波数 fc $\frac{1}{2\pi CLRL}$

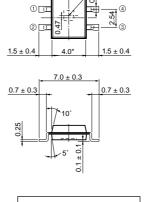
■ 外形寸法図 (単位: mm)



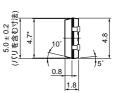
4.3±0.3 (パリを含む寸法 4.15 5.7 (リード根元で規定) (リード根元で規定)

S7184

受光部中心



4.1 ± 0.2 (パリを含む寸法)



① カソード ② (アノード) ③ アノード ④ (アノード)

指示なき公差: ±0.1, ±2° 色塗り部はパリを示す チップ位置精度 *印を位置基準として X ±0.25, Y ±0.25, 0 ±2°

② ④ ピンはブリント基板上で ③ ピンに必ず接続して使用 してください。

KPICA0018JB

フォトICダイオード S7183, S7184

本資料の記載内容は、平成22年10月現在のものです。製品の仕様は、改良等のため予告なく変更することがあります。製品を使用する際には、仕様書をご用命の上、 最新の内容をご確認ください。

仕様書およびサンプル提供の際、型名の末尾に暫定仕様を意味する(X)、開発仕様を意味する(Z)が付く場合があります。

本製品の保証は、納入後 1年以内に瑕疵が発見され、かつ弊社に通知された場合、本製品の修理または代品の納入を限度とします。 ただし、保証期間内であっても、 天災および不適切な使用に起因する損害については、弊社はその責を負いません。

本資料の記載内容について、弊社の許諾なしに転載または複製することを禁じます。

浜松ホトニクス株式会社

固体営業推進部 〒435-8558 浜松市東区市野町1126-1 TEL (053) 434-3311 FAX (053) 434-5184

Cat. No. KPIC1023J04 Oct. 2010 DN